

故篠原英壽教授の早世を悼む

中 村 昭 之

数日前までその元気なお姿に接してきた私にとって、突然の篠原英壽教授の訃報はまことに寝耳に水で、それを信じられなかったのはおそらく私だけではないと思います。私が駒澤大学に赴任したのは昭和45年で、ちょうど心理学専攻の大学院博士課程が設立された年であります。その時、故秋重義治教授はその当時の心理学研究室のわれわれスタッフに対して次のような考えを述べられておられました。つまり、“駒澤大学は特定の宗門の大学だから、宗門人を立派な心理学者に育てて、将来の研究室の後継者をつくることはわれわれの責務である”と。

その博士課程の第一期生が共に宗門人である篠原英壽教授と故武井廣平助教授でした。この二人とも人が羨むような堂々たる体軀の持ち主であり、ひ弱な私がこの二人を見送り且つまた追悼文を書くことになろうとは夢にも思いませんでした。

篠原教授は非常に思慮深い常識人でした。どうもわれわれ研究者はどこか常識に欠けたところがあるのですが、いろいろなとき、特に研究室の意思決定の際に篠原教授の思慮深い判断をしばしば頼りにしてきたように思います。駒澤大学の心理学研究室は秋重教授以来永年にわたって“禅の心理学的研究”を共通の研究テーマとして研究を続けてまいりました。勿論篠原教授はその研究の中心的役割をつとめられ、特に“坐の姿勢の研究”が篠原教授の研究のテーマでありました。われわれが研究を進めるに当たって、どうしても宗門人としての考え方や感じ方を理解し考慮しなければならない場合がしばしばあります

が、そのとき常に篠原教授は僧侶や宗門人の立場からの確な示唆や指針をわれわれに与えてくださいました。

篠原教授は学生の指導にとくに力を入れてこられました。その念入りで細かな指導は私などとうてい真似のできないものであり、学生は心から教授を慕っております。ゼミ生のOBを組織化されたり、篠原教授の提唱によって始められた心理学コースゼミ単位の野球試合は現在でも毎年必ずおこなわれています。

志し半ばにして急逝されたことは篠原教授にとってまことに無念でありましょうが、われわれ研究室一同篠原教授の御意志を継いで研究室の発展につとめて参る所存であります。先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

故篠原英壽教授略歴

<学歴>

昭和28年4月10日～昭和31年3月15日	群馬県立桐生高等学校
昭和33年4月15日～昭和37年3月15日	駒澤大学仏教学部仏教学科
昭和37年4月15日～昭和40年3月15日	曹洞宗教化研修所青年教化課程
昭和40年4月1日～昭和43年3月25日	東京都立大学大学院人文科学研究科修士課程心理学専攻
昭和44年4月15日～昭和46年5月31日	曹洞宗教化研修所研究部
昭和45年4月20日～昭和48年3月24日	駒澤大学大学院人文科学研究科博士後期課程心理学専攻

<職歴>

昭和48年4月5日～昭和51年3月31日	非常勤講師採用
昭和51年4月1日	専任講師採用
昭和54年4月1日	助教授昇格
昭和56年4月1日～昭和58年3月31日	一般教育運営委員会委員
昭和56年10月8日～昭和58年3月31日	学生部委員会委員
昭和57年5月28日～昭和58年3月31日	入学試験問題作成委員

昭和58年4月1日～昭和62年3月31日	一般教育運営委員会委員
昭和61年3月31日	永年勤続表彰（10年）
昭和61年4月1日	教授昇格
昭和62年4月1日～昭和64年3月31日	一般教育運営委員会委員
昭和63年4月1日～	大学院人文科学研究科心理学専攻修士 課程（講義）担当教授
平成5年4月1日～平成7年3月31日	文学部社会学科主任
平成7年4月4日	死亡（急性消化管出血）

<主たる業績>

- 1 禅定と坐相に関する心理学的研究 駒澤社会学研究 No.8,1976.
- 2 A Psychological Study on Lotus Posture and Zen Meditation. "Psychological Studies on Zen" II 1977.
- 3 心理学概説 中村昭之編（共著）八千代出版 1982.
- 4 瞑想に関する心理学的研究（第1報）駒澤大学文学部紀要 No.45,1987.
- 5 瞑想に関する心理学的研究（第2報）駒澤大学文学部紀要 No.47,1989.

<学会並びに社会における活動>

昭和42年10月1日～	日本心理学会会員
昭和43年4月1日～	日本教育心理学会会員
昭和45年5月1日～	日本相談学会会員
昭和45年10月1日～	日本応用心理学会会員
昭和48年4月1日～昭和51年3月31日	曹洞宗研究生
昭和51年4月1日～昭和54年3月31日	曹洞宗研究員
昭和51年10月1日～	駒澤大学宗教学研究會会員
昭和59年11月2日～	九州心理学会会員
昭和61年10月14日～	日本心理学会評議員
昭和62年4月1日～	日本生理心理学会会員